中1 国語 漢文 一問一答（20問）　版B

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 返り点・送り仮名など、漢文を訓読するためにつける符号をまとめて何というか

(2) 漢詩で、向かい合う二つの句の言葉を、同じ組み立てで対応させる表現を何というか

(3) 漢文の訓読に従って、漢字かなまじりの文に書き直したものを何というか

(4) 返り点も送り仮名もつけていない、漢字だけで書かれた漢文を何というか

(5) 絶句の、4つの句の展開のしかたを、4字で何というか

(6) 漢詩で、句の終わりに同じ響きの音をそろえることを何というか

(7) 漢詩のうち、八つの句からなるものを何というか

(8) 二字以上を隔てて、上に返って読むときにつける、一・二・三…の返り点を何というか

(9) 「未」「将」「当」のように、一つの字を二度読む漢字を何というか

(10) 下の一字から、すぐ上の一字に返って読むときにつける返り点を何というか

(11) 早く育てようと苗を引っぱり、かえって枯らしてしまった話から、よけいな手助けで悪くすることを表す言葉は何か

(12) 「背水の陣」「完璧」「四面楚歌」の話が書かれている、司馬遷が書いた歴史書は何か

(13) 「蛇足」や「漁夫の利」の話が書かれている、中国の古い書物は何か

(14) 仲の悪い者どうしが、同じ舟に乗り合わせた話から、敵どうしが同じ場所にいることを表す言葉は何か

(15) 戦場で五十歩逃げた兵が、百歩逃げた兵を笑った話から、少しの違いはあっても大差がないことを表す言葉は何か

(16) どんな盾も突き通す矛と、どんな矛も防ぐ盾を売る商人の話から、つじつまが合わないことを表す言葉は何か

(17) よその山から出た粗末な石でも、自分の玉をみがく役に立つという話から、他人の言行を自分の修養に生かすことを表す言葉は何か

(18) 杞の国の人が、天が落ちてくるのではないかと心配した話から、むだな心配をすることを表す言葉は何か

(19) 「子曰く」と書かれるとき、「子」とはだれのことか。儒教を開いた思想家である

(20) 古い物事を学んで、そこから新しい知識や考え方を得ることを表す、論語の言葉は何か

中1 国語 漢文 一問一答（20問）　版Bの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 返り点・送り仮名など、漢文を訓読するためにつける符号をまとめて何というか　訓点

(2) 漢詩で、向かい合う二つの句の言葉を、同じ組み立てで対応させる表現を何というか　対句

(3) 漢文の訓読に従って、漢字かなまじりの文に書き直したものを何というか　書き下し文

(4) 返り点も送り仮名もつけていない、漢字だけで書かれた漢文を何というか　白文

(5) 絶句の、4つの句の展開のしかたを、4字で何というか　起承転結

(6) 漢詩で、句の終わりに同じ響きの音をそろえることを何というか　押韻

(7) 漢詩のうち、八つの句からなるものを何というか　律詩

(8) 二字以上を隔てて、上に返って読むときにつける、一・二・三…の返り点を何というか　一二点

(9) 「未」「将」「当」のように、一つの字を二度読む漢字を何というか　再読文字

(10) 下の一字から、すぐ上の一字に返って読むときにつける返り点を何というか　レ点

(11) 早く育てようと苗を引っぱり、かえって枯らしてしまった話から、よけいな手助けで悪くすることを表す言葉は何か　助長

(12) 「背水の陣」「完璧」「四面楚歌」の話が書かれている、司馬遷が書いた歴史書は何か　史記

(13) 「蛇足」や「漁夫の利」の話が書かれている、中国の古い書物は何か　戦国策

(14) 仲の悪い者どうしが、同じ舟に乗り合わせた話から、敵どうしが同じ場所にいることを表す言葉は何か　呉越同舟

(15) 戦場で五十歩逃げた兵が、百歩逃げた兵を笑った話から、少しの違いはあっても大差がないことを表す言葉は何か　五十歩百歩

(16) どんな盾も突き通す矛と、どんな矛も防ぐ盾を売る商人の話から、つじつまが合わないことを表す言葉は何か　矛盾

(17) よその山から出た粗末な石でも、自分の玉をみがく役に立つという話から、他人の言行を自分の修養に生かすことを表す言葉は何か　他山の石

(18) 杞の国の人が、天が落ちてくるのではないかと心配した話から、むだな心配をすることを表す言葉は何か　杞憂

(19) 「子曰く」と書かれるとき、「子」とはだれのことか。儒教を開いた思想家である　孔子

(20) 古い物事を学んで、そこから新しい知識や考え方を得ることを表す、論語の言葉は何か　温故知新